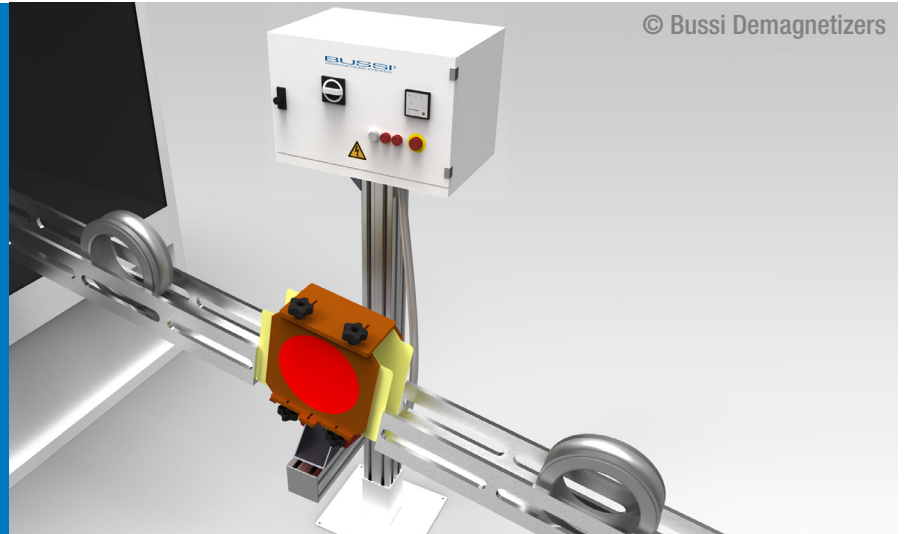


単一パーツの消磁用にパーツ自走式チャンネルに取り付けられたインライン消磁装置

D-Vシリーズ



© Bussi Demagnetizers

単一パーツの消磁用にパーツ自走式チャンネルに取り付けられたインライン消磁装置。D-Vシリーズはパーツ自走式チャンネルでインラインに置かれ、丸い、リング状、ローラー型、円筒形のパーツを消磁する電子インパルス消磁装置です。通常は切削加工機械の後工程に置かれ、パーツは重力でゆっくりとコイル中央に進んで、パーツを停止する必要なく消磁インパルスが出されます。中程度の大きさのパーツには消磁コイルにストッパーを備え、コイル中央にパーツを停止させます。この消磁装置は小型、中型のパーツにのみ使用します。



特性と利点

- » 高い処理速度（パーツの大きさにより最大2秒）
- » 最小消費エネルギー（150ワット未満）
- » 容易な実装
- » ほとんどメンテナンス不要

見積もりに必要な技術データ

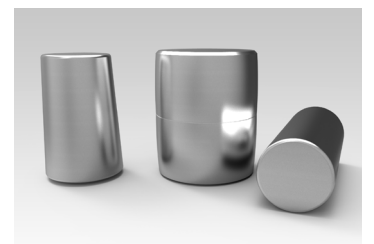
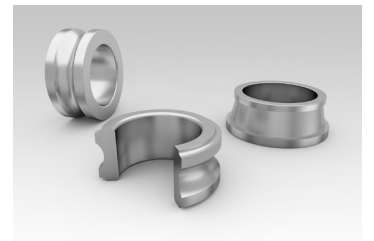
- » パーツ形状
- » 最小、最大パーツ寸法
- » パーツの最大重さ
- » サイクル時間（毎時パーツ数）
- » 1日当たり作業時間
- » 最小残留磁気要件

オプション

- » 電子サポート
- » 電子回路～コイル間ケーブル長

アプリケーション

- » ベアリング製造
- » 自動車製造



お客様の消磁のご要望に最適な方法を提案させていただきます。次の基本的な技術データを教えてください：消磁するパーツの種類、搬送システム、生産プロセス、処理速度。お客様のご要件に従って標準システム、または特注システムを提案させていただきます。

<http://www.bussi-demagnetizers.com/ja/> お客様のアプリケーション

